

のこさい

# 議会だより

No.182

3月定例会

平成30年5月15日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。

- 2 平成30年度一般会計予算など64議案を可決
- 8 そこが聞きたい!!一般質問
- 12 議会報告会を開催します
- 13 高校生との意見交換会を行いました
- 14 視察の成果を市政に生かします

●4月8日／はまなこサイクルステーションオープニングイベント(鷺津駅前)



平成30年度一般会計予算など

## 64議案を可決

### ◆議案一覧◆

議案番号	内容
23	湖西市教育長の任命につき同意を求めるところについて
22	湖西市公平委員会委員の選任につき同意を求めるところについて
21	湖西市農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とするることにつき同意を求めるところについて
20	湖西市農業委員会委員の任命につき同意を求めるところについて
6~19	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるところについて
5	平成29年度湖西市水道事業会計補正予算(第3号)に係る専決処分承認を求めるところについて
2~4	平成29年度湖西市水道事業会計補正予算(第4号)に係る専決処分の承認を求めるところについて
1	湖西市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例制定について

### ■平成30年度各会計予算

(単位：千円)

会計区分	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	対前年度比 ※▲は減額	
一般会計	20,500,000	21,350,000	▲4.0%	
特別会計	国民健康保険事業	5,643,000	6,448,000	▲12.5%
	介護保険事業	3,984,943	4,022,989	▲1.0%
	後期高齢者医療事業	666,834	602,376	10.7%
	公共下水道事業	—	1,697,023	—
企業会計	公共下水道事業	2,560,222	—	—
	水道事業	1,580,739	1,635,537	▲3.4%
	病院事業	4,221,841	4,235,769	▲0.3%
合計	39,157,579	39,991,694	▲2.1%	

※公共下水道事業について、平成30年度より特別会計から企業会計へ移行

総額39億5,757万円の平成30年度予算を可決

議案第56号～62号

### ◆議会の概要

〔2月22日〕3月定例会が招集され、開会後、会期を3月23日までの30日間と決め、市長から施政方針説明を受けた。また、議員辞職に伴い欠員となった浜名湖競艇企業団議会議員の選出を行った。その後、市長提出62議案のうち、人事案件19議案・その他議案1件を同意、専決処分2件を承認、他の議案40件について説明を受け、平成30年度一般会計予算を予算特別委員会に付託した。

〔3月5日〕議案に対する質疑を行い、条例の一部改正や補正予算など32議案を可決した。また

条例の制定及び平成30年度各会計予算6議案を各常任委員会に付託した。

〔3月6日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔3月7日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔3月8日〕3人の議員が一般質問を行った。

〔3月23日〕付託していた8議案の各委員長報告を行い、原案のとおり可決し、附帯決議1議案を原案可決した。また、市長から追加提出された一般会計補正予算1議案を可決し、3月定例会を終了した。

平成30年度一般会計・特別会計・企業会計の予算審査を行い、そのうち一般会計、国民健康保険事業会計及び病院事業会計については賛成多数により可決し、その他会計を全員賛成により可決した。

なお、一般会計の予算審査については予算特別委員会を設置、付託し、2日間にわたり審査を行った。

【委員長】加藤弘己

【副委員長】竹内祐子

【委員】福永桂子

土屋和幸

楠 浩幸

渡辺 貢

萩野利明

馬場 衛

中村博行

菅沼 淳

高柳達弥

佐原佳美

吉田建二

豊田一仁

牧野考二

神谷里枝

また、国民健康保険・後期高齢者医療事業会計予算については総務経済委員会に、介護保険・病院事業会計予算については福祉教育委員会に、公共下水道・水道事業会計予算については建設環境委員会に付託し、審査を行った。

37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24
湖西市部等設置条例の一部を改正する条例制定について	湖西市健康福祉センター設置条例の一部を改正する条例制定について	湖西市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	湖西市老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定について	湖西市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	湖西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	湖西市立図書館条例の一部を改正する条例制定について	湖西市新居地域センター条例の一部を改正する条例制定について	湖西市手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について	湖西市国民健康保険給付等支払準備基金条例の一部を改正する条例制定について	湖西市職員の旅費支給条例の一部を改正する条例制定について	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例制定について	湖西市部等設置条例の一部を改正する条例制定について

## 予算特別委員会の審査

### 歳入

**問** 墓園使用料300万円の算出根拠は。

**答** 1区画30万円、10区画分の再販売を見込み計300万円を計上した。

### 歳出

**問** 防犯灯のLED化の状況と平成30年度新設件数は。

**答** 整備状況は総数4,772基のうち、705基が整備済み、平成30年度中に残りの防犯灯をすべて整備するための予算を計上した。新設は27基を予定。

**問** 自治会地域活動補助金の設定理由、算出根拠などを含めた詳細説明を。

**答** 自治会活動費運営費交付金の算定基礎を住民基本台帳世帯数から自治会加入世帯数に3年間の激変緩和措置を設け改正する。改正後の活動の促進を図るため、先進的な活性化事業を行う自治会に対して地域活動補助金を交付する。対象事業は、ウェブサイトの開設、活動内容や地域の魅力などの情報発信事業、自治会同士やNPOとの交流事業、市が地域課題解決のために重点的に取り組む必要があると判断する事業などである。

**問** 障害者福祉施設通所給付費250万円の算出根拠は。

**答** 月10日以上に通所者に対して、距離に応じて月1千円〜5千円の範囲で助成。市内事業所に聞き取りをしたところ、通所費は概算で年間計約500万円であった。10月からの給付開始を予定しているため半額の250万円を計上した。

**問** 病院事業費営業助成は経営内容を精査検証し経営努力を評価した上での繰出しか。

**答** 平成30年度予算要求額が6億5,482万4千円であったが、経営内容の精査・検証については、公営企業法全部適用のため病院事業者を中心に経営改善に取り組むなどの経営努力を期待して平成30年度は予算額6億円とした。

50 (第6号)	平成29年度湖西市一般会計補正予算	49	市道の路線の認定について	48	平成28年度 住吉地区命山整備工事の工事請負契約の一部変更について	47	浜名学園組合規約の変更について	46	湖西市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	45	湖西市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	44	湖西市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について	43	湖西市構造改善施設条例の一部を改正する条例制定について	42	湖西市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例制定について	41	湖西市指定介護予防防支援助等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援助等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する条例の一部を改正する条例制定について	40	湖西市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	39	湖西市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	38	湖西市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
-------------	-------------------	----	--------------	----	-----------------------------------	----	-----------------	----	----------------------------------	----	---------------------------	----	-----------------------------	----	-----------------------------	----	---	----	--	----	---------------------------	----	----------------------------------	----	-----------------------------

**問** 旧勤労青少年ホームの跡地利用は。

**答** 安全安心ステーションは現状のまま当面利用し、他の部分は消防署の職員・来客用駐車場及び訓練用地とする予定である。

**問** 湖西市立地適正化計画策定業務の目的、内容などの詳細説明を。

**答** 人口減少・高齢化など対応の集約・連携型都市構造推進のための計画策定を目的とし、平成32年度末完了予定。平成30年度は平成31年度実施予定の計画検討が円滑に行えるよう各種基礎的データの収集・把握・人口の将来見通しや都市構造上の課題分析などを実施する。

**問** 同報無線子局デジタル化工事の事業詳細、全体像及び進捗状況の説明を。

**答** 白須賀地区、表鷲津地区の同報無線子局16局をデジタル化する予定。事業の全体像は、同報無線をアナログ波からデジタル波に切り替えるもので、平成26年度より実施、平成30年度末に子局の整備率は約55%となる見込みである。

**問** 岡崎幼稚園舎耐震補強事業の計画、事業規模、概要などは。

**答** 平成30年度に実施設計を行い、平成31、32年度に現幼稚園舎の耐震補強（筋交い設置・園舎外壁塗装）及びこども園化に伴う乳児に対応できる部屋の増築工事を実施し、平成33年度からこども園として運用開始する予定。

## 議会人事

### ◆浜名湖競艇企業団議会

浜名湖競艇の運営を浜松市と共同で行う企業団で組織されている議会で、浜松市議会と湖西市議会から各5名の選出により10名で構成されている。議員辞職により1名欠員となったため、高柳達弥議員を選出した。

## 人事案件

(議案第1〜4号、6〜20号)

### ◆教育長

任期満了となる渡辺宜宏氏(白須賀)を引き続き選任することに同意した。

### ◆公平委員会委員

任期満了となる荻野幸宏氏(新居町浜名)、片桐一成氏(浜松市中区)、白井富士子氏(吉美)を引き続き選任することに同意した。

51	平成29年度湖西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
52	平成29年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
53	平成29年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
54	平成29年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
55	平成29年度湖西市水道事業会計補正予算(第5号)
56	平成30年度湖西市一般会計予算
57	平成30年度湖西市国民健康保険事業特別会計予算
58	平成30年度湖西市介護保険事業特別会計予算
59	平成30年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計予算
60	平成30年度湖西市公共下水道事業会計予算
61	平成30年度湖西市水道事業会計予算
62	平成30年度湖西市病院事業会計予算
63	平成29年度湖西市一般会計補正予算(第7号)
64	議案第62号平成30年度湖西市病院事業会計予算に対する附帯決議案

審議結果については、全議案を原案可決(人事案件の「同意」を含む)した。賛否が分かれた議案についてはP7を参照。

### ◆農業委員会委員

農業委員会等に関する法律の一部改正により平成28年4月1日以降、農業委員会の委員の選出方法が市長の任命制に変更されたことに伴い、14名を委員に任命することに同意した。

- 三浦克明氏(利木)※
- 豊田善久氏(太田)
- 内藤孝夫氏(白須賀)
- 藤井秀雄氏(大知波)※
- 内山吉朗氏(吉美)
- 小原康司氏(新居町中之郷)
- 飯田健氏(新居町内山)
- 野口磨里子氏(山口)
- 外山雅子氏(入出)
- 高柳邦彦氏(新所)※
- 池田雅美氏(入出)
- 菅沼純一氏(新所)※
- 跡見祥治氏(境宿)
- 村田融氏(白須賀)

※は認定農業者。

### ◆人権擁護委員

任期満了となる清水勝氏(新居町新居)を引き続き選任することに同意した。

( )内は住所地

### 議案第24号 湖西市部等設置条例の一部を改正

「湖西市部等設置条例の一部を改正する条例制定について」を全員賛成により可決した。

この条例は、平成30年度の組織改編に伴い、関係する部の分掌事務を変更するものであった。

### ◆本会議での質疑◆

**問** 観光交流課と産業振興課の設置理由は、他課とのバランスは。

**答** 観光交流課は、市政や観光に関する情報を一元的に提供し、市の魅力を広く内外にPRするための各種施策の強化が目的。また、仮称「浜松・浜名湖DMO」との連携により、浜名湖観光圏の新たなプロモーション施策の展開・強化にも期待をしている。産業振興課は、市の基盤産業である農・漁業と商工業の連携により、販路の拡大や6次

産業※の発展に向けて取り組んでいく。組織改変は、関係部・課長とのヒアリングを行い、分掌事務や業務量を十分に精査し、他の部署とのバランスも考慮しつつ、事務量に見合った人員配置と認識している。

※6次産業とは  
農林漁業(1次産業)と製造業(2次産業)、小売業(3次産業)を組み合わせた新しい経営形態で、農山漁村の豊かな地域資源を活用し新たな付加価値を生み出す産業のこと。

### 議案第25号

### 湖西市男女共同参画推進条例の一部を改正

「湖西市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例制定について」を賛成多数により可決した。この条例は、平成26年12月議会にて本条例議決の際の附帯決議及び平成29年2月総務経済委員会提言書をもとに「条例第3条第6号に



係る表現の見直し」と「条例全体にわたる条項の整理」をし、男女共同参画審議会へ諮問を行い、その答申を踏まえ一部改正を行うものである。

#### ◆本会議での質疑◆

**問** 改正は市民に対してどのようなメリットがあるのか。

**答** 理念条例のため、市民に分かりやすい条例とすることで、関係者だけではなく、市民の支持を受け、理解していただくことで一人一人の意識を高め、共に暮らしやすい社会を目指すことができると考えている。

#### 議案第33号 こども医療費助成の対象 範囲を「高校生相当年齢 まで」に拡大

「湖西市こども医療費助成条例の一部を改正する条例制定について」を全員賛成により可決した。この改正は、10月からこども医療費助成の対象範囲を、従来の「中

学生まで」から「高校生相当年齢まで」に拡大しようとするものである。

#### ◆本会議での質疑◆

**問** なぜ10月からスタートにするのか。

**答** システム改修が必要であり、また、新たな対象者にこども医療費受給者証を交付するため、申請書の送付、受付、保険証の確認など申請内容の審査、システムへの登録などに時間を要するためである。

#### 議案第44号 湖西市企業立地促進条例 の一部を改正

「湖西市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について」を全員賛成により可決した。市における新規企業立地を促進し、地域産業の振興と雇用機会の拡大を図ることを目的に、市外からの工場進出や市内企業の事業拡

張などの企業に支援を行ってきた平成18年4月制定の条例を、平成29年11月に協調制度となっている県地域産業立地事業費補助金交付要綱が改正されたことから、要件緩和などを行った県に準じて本条例の内容を改正するものであった。

#### ◆本会議での質疑◆

**問** 湖西市単独の制度内容はあるのか。取り組みたい戦略的な事業の形態は。

**答** 市単独の制度内容は、製造事業及び物流関連事業については、小規模事業者の企業立地を後押しするため、新事業所における業務開始時の従業員数や、既存事業所を有する場合の雇用要件など、一部の基準を適用しないこととしている。また、特定サービス業として、情報処理や情報提供サービス業など制度当初より戦略的な事業として、補助対象業種としている。

#### 議案第50号 一般会計補正予算を可決

平成29年度一般会計補正予算(第6号)を全員賛成により可決した。今回の補正により、予算額は1億7,951万円減額され、総額は213億5,942万5,000円となった。

#### 【補正(第6号)の主な内容】

(歳出)

●交通安全対策費  
コーちゃんバスの負担金に不足が見込まれるため増額  
106万4千円

●自立支援給付費  
利用者の増加に伴い、扶助費(介護・訓練給付費)を増額  
5,000万円

◆本会議での質疑◆

**問** コーちゃんバス利用者見込み数と、運転免許証自主返納者数によるバスの無料乗車の見込み費用との整合性は。

**答** バス利用者数は、前年比3%増の約8万3千人と見込んでいた。本年度の利用者数は、1月末現在で約6万9千人であり、前年度比約2,500人、約4%増加している。また、運転免許証自主返納等支援事業は、当初予算編成後の平成29年4月に新たに施行したため、無料乗車見込み費用を本年度の当初予算には反映できなかった。

**問** 自立支援給付費について、多額の補正をどのように捉え、来年度予算に反映させるのか。

**答** 平成29年度当初予算は、予算要求時点の実績を踏まえ、前年度比3,240万円、

5.3%増としたが、増額分の見込みは難しく、また、厳しい財政状況の中、大幅な予算増額は困難であり、結果として補正をすることとなった。平成30年度予算は、実績と全体の予算編成を踏まえた中で、平成29年度当初予算に対し、3,960万円、6.1%増を計上している。

議案第64号  
**平成30年度湖西市病院事業会計予算に対する附帯決議**

平成30年度湖西市病院事業会計予算を賛成多数により可決し、その後、次の附帯決議を可決した。

**附帯決議**  
一般会計からの営業助成に頼ることのない抜本的な経営改善に向けた改革プランの早期見直しと、その具現化を図ること。

賛否が分かれた議案一覧表

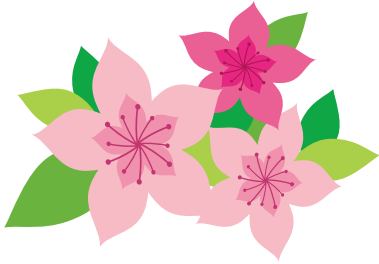


議案番号・議案名		結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良	
議案第25号 湖西市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例制定について	修正案	否決	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	—
	原案	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号 湖西市手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について		可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第30号 湖西市新居地域センター条例の一部を改正する条例制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	●	●	●	—
議案第40号 湖西市介護保険条例の一部を改正する条例制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第56号 平成30年度湖西市一般会計予算		可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	—
議案第57号 平成30年度湖西市国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第62号 平成30年度湖西市病院事業会計予算		可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
議案第64号 平成30年度湖西市病院事業会計予算に対する附帯決議案		可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。

そこが聞きたい!!

# 一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今3月定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

市ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

## 地域防災計画の実証性を確認する考えは

▶▶▶ 避難者が自主的に避難所運営していくための訓練を実施していきたい

### ● 地域防災計画の実証性について

**問** 市内すべての避難所で計画の実証性を確認する必要があるのか。

**答** 避難所運営はできる限り公助に頼らず、自助・共助により自主防災会が中心となり避難者自らが運営できる体制を目指している。平成29年度は自主防災会長を対象として、ゲーム感覚で避難所運営を学べる避難所運営訓練(HUG)や図上訓練を実施した。このノウハウを地域住民へ伝えてもらい、主体的に避難所運営をしていく認識を高めることに努めたい。

### ● 公共施設再配置計画について

**問** 縮減面積の目標は20%でよいのか、個別計画案を踏まえ市の考えを伺う。

**答** 現時点では20%の縮減が妥当と考えているが、個別計画を推進する中で、予期せぬ災害や社会情勢の変化などの要因により目標値の変更が必要となった場合は適切に見直していく。

その他の質問 ● 施政方針について



楠 浩幸



▲避難所運営訓練(白須賀中学校にて)



神谷 里枝

## 給食センター方式へ方向づけた経緯と現在の進捗状況は

▶▶▶ 施設などの老朽化からセンター化とし、現在は候補地を選定している

### ● 今後の「給食センター建設」と「鷺津・新居中学校の規模縮小」構想について

**問** 学校給食提供は、平成38年度までに給食センター方式で行う考えが示されているが、方向づけた経緯と現在の進捗状況は。

**答** 市内の学校給食は自校調理により提供しているが、いずれも施設や設備の老朽化により改修を検討する時期となっている。教育施設地域拠点構想の議論の中で、安定した給食の提供やコスト削減などを踏まえてセンター化の方向性をまとめた。平成38年度を供給開始目標として、現在、施設の大きさや事業費、建設方法などを研究し候補地を選定している。

**問** 公共施設再配置計画では、鷺津中学校・新居中学校は規模縮小の検討とされているが、大規模校における規模縮小をどのように図るのか。

**答** 将来的な児童・生徒数の予測を踏まえた教室数や時間割・学習指導方法に沿って必要な教室数を確保しながら利用範囲を縮小し、空き教室には生涯学習や放課後対策・老人福祉など、地域のニーズに応じた利用を図ることで他の施設との複合ができればと考えている。

その他の質問 ● 災害時における食料の備蓄計画と保有状況について ● 施政方針について(「稼ぐ力の強化」について)







渡辺 貢

## 湖西病院への市民ニーズは回復期や介護施設・在宅へ変化しているが対応の考えは

▶▶▶ 需要に合った対応ができるように相談の体制や病診連携を推進したい

### ● 先進事例から見た湖西病院の経営改革について

**問** 市民ニーズは急性期から回復期、介護施設や在宅へと向かっているが、このような市民ニーズへの対応に関する考えは。

**答** 平成28年度に院内に在宅支援室を設置し、入院患者の退院支援や退院調整などの相談に応じている。高齢化社会が進むと自宅から近い診療所や病院への通院が増えることが予想されるため、需要に合った対応ができるように、医療や在宅介護に関する相談、病診連

携などを一層推進していかなければならないと考えている。

**問** 病院職員が一丸となった経営改革として、どのような取り組みをしているか。課題はあるか。

**答** 毎月定例的に集会や会議を開催し、幹部職員だけでなく全職員に情報が伝わるように努めているが、職員一人一人が経営状況などについての問題意識を持っているかが課題である。



▲湖西病院

## 公契約条例制定の考えは

▶▶▶ 現状では条例制定の考えはない

### ● 公契約条例制定について

**問** 市と事業者との契約に際して、そこで働く労働者の賃金を保障し、業務の質を確保するために公契約条例を制定する考えはないか。

**答** 現在湖西市が発注する建設工事については、最低制限価格または低入札調査基準価格を設けた制限付一般競争入札を行っており、契約内容の履行の確保、労働者に対する適正な賃金は保証されている。また、静岡県をはじめ

県内自治体とも歩調を合わせる必要があるため、現状では公契約条例制定の考えはない。

### ● 小・中学校での普通教室の暑さ対策について

**問** 教育環境の整備は市の責任であり、エアコンの設置を強く望むが考えは。

**答** 雨漏りや校舎外壁など、安全安心を重視した施設修繕を優先していきたいと考えており、空調設備を早急に導入する計画はない。



荻野 利明



竹内 祐子

## 定住自立圏の取り組みを推進する方策は

▶▶▶ 一つ一つの取り組みを着実に進め、魅力ある圏域としたい

### ● 湖西市定住自立圏共生ビジョンについて

**問** 定住自立圏の取り組みを推進するための方策を伺う。

**答** 「定住自立圏共生ビジョン懇談会」での意見なども踏まえ、人の交流や移住・定住の芽をはぐくみ、昼夜間人口差の解消に向けた「職住近接」の実現を図るため、一つ一つの取り組みを着実に進め、若者・高齢者など全ての方々に住み続けていただけるような魅力ある圏域としていきたい。

### ● 入札について

**問** 水道工事の積算誤りによる再入札が発生したが、再発防止策はいつまでに作られるか。

**答** 技術職員に対する積算ルールの研修、設計積算における単純ミスなど事例の調査を行い、集められた事例を職員間で共有するなどすでに再発防止の取り組みを始めているが、庁内検討会において意見を集約し、3月末までに取りまとめる。





牧野 考二

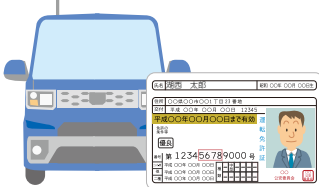
## 職員が所持している運転免許証の有効期限の確認方法は

▶▶▶ 所属長が年2回、免許証の原本を確認している

### ● 職員の交通安全管理について

**問** 職員の運転免許証の有効期限は、どのように把握しているか。

**答** 平成22年度から免許証の種類・有効期限などについて自己申告制で年1回確認しており、平成27年10月からは年2回、所属長が原本を確認している。



### ● 中小企業経営者の抱える事業承継問題について

**問** 市の支援体制が必要と考えるがいかかがか。

**答** 中小企業が持つ技術の継承や雇用の場の確保などを支える立場から、静岡県事業承継ネットワーク事業の活用や、関係団体と連携しながら必要な支援体制を整備したい。また、生産性向上のための設備投資に係る新しい固定資産税の特例を積極的に導入し、事業承継できる地盤づくりをしていきたい。

## 湖西用水土地改良区・湖西市文化協会の事務所移転地の決定方法は

▶▶▶ 立地や費用の面から、北部多目的センターに決定した

### ● 湖西用水土地改良区、湖西市文化協会の事務所移転について

**問** 事務所の移転先はどのような経過から現在地に決定したのか。

**答** 従来の事務所があった勤労青少年ホーム周辺を移転先として検討していたが、適地がなく、立地や費用面により、公的施設から場所の選定を行い、施設管理所管課との協議・調整の結果、北部多目的センターに決定した。

### ● 岡崎小学校西側交差点整備について

**問** 交差点における危険度などの現状をどのような方法で把握しているか

**答** 地元の上ノ原自治会から要望書が提出されており、その都度、現地は確認している。また、平成26年度からは教育委員会、公安委員会、道路管理者などで各小中学校から提出された意見を基に通学路の合同点検を実施し、把握はしている。



土屋 和幸



▲ 北部多目的センター



高柳 達彦

## 歳入減少に対する増収策はあるか

▶▶▶ 移住定住の促進や企業の誘致などを推進し、市税の増収を図りたい

### ● 湖西市の中長期の行財政状況について

**問** 歳入減少に対する具体的な増収策は

**答** 今までも取り組んできた市税などの徴収率向上や、国・県からの補助金の更なる掘り起こしなどを努めるとともに広告料収入の拡大やふるさと納税において、お礼品の充実など、税外収入の確保にも積極的に取り組んでいきたい。また中長期的な策としては移住定住の促進や企業誘致などの事業を推進し、安定財源である市民税や固定資産税などの増収を図りたいと考えている。

**問** 「歳入に見合った歳出構造への転換を図る」とは、どのような施策か。

**答** 「職住近接」による移住定住の促進や「稼ぐ力の強化」による新たな歳入を生み出し、財源を確保していきたい。



その他の質問

● 施政方針について  
(職住近接について)



馬場 衛

## 避難所生活の女性への配慮について、検討しているか

▶▶▶ 女性対象の防災講座や、女性の要望・意見が反映される避難所運営の勉強会を開催し、育成を図っている

### ● 災害時の避難所運営について

**問** 避難所生活の女性への配慮について、検討しているか。

**答** 過去の大震災の教訓から避難所運営には女性の視点が重要であると認識している。平成29年度は自主防災会から推薦された女性を対象に防災講座や、女性の要望・意見が反映される避難所運営の勉強会を開催し、女性がリーダーシップを発揮できるよう育成を図っている。

### ● 施政方針について

**問** 防潮堤の整備について、市長の考えを伺う。

**答** 防災・減災の最優先事項として、命を守るために津波避難施設空白域の解消を考えており、現在、命山や津波避難タワーの整備を推進している。財産を守るための防潮堤建設については整備主体や資金、築堤に必要な土砂や用地の確保などの課題が多くあるため、庁内外に渡り協議をすすめ、中長期のビジョンとして示していきたい。



## 導入予定のヘルプカードはどのような様式か

▶▶▶ 連絡先などに加え、配慮してほしい内容も記入できる様式を考えている

### ● ヘルプマーク、ヘルプカードの導入・活用について

**問** 導入予定のヘルプカードについて、様式及び配布方法を伺う。

**答** 氏名、連絡先、かかりつけ医療機関などに加え、特に配慮してほしい内容も記入できるようにし、地域福祉課及び新居支所にて配布予定である。また、自由に使用できるように市ウェブサイトの様式の掲載を検討している。

### ● 施政方針について

**問** 「地域包括ケアシステム」構築に向け、平成30年度に特化して進める事業はあるか。

**答** 在宅医療・介護連携支援センターの新設、認知症初期集中支援チームを全地域包括支援センターに設置、日常生活圏域である第2層協議体及び生活支援コーディネーターを全5圏域に配置などを重点的に取り組んでいきたい。

その他の質問 ● 8050問題を含む精神障がい者及び家族支援について



佐原 佳美



▲ヘルプカード



吉田 建二

## 子育て支援の充実に向けた今後の事業は

▶▶▶ 高校生相当年齢までの医療費無料化及びこども園化を加速する

### ● 人口減少対策の推進に向けて

**問** 子育て支援の充実に向けて、今後どのような事業を考えているか。

**答** 中学生までの医療費無料化の対象年齢を平成30年10月から高校生相当年齢まで拡充し、保護者の経済的負担の軽減を図っていく。また、保育需要に対応するため、岡崎幼稚園及び新居幼稚園のこども園化を加速、延長保育や一時預かり保育など様々なニーズに対応した保育サービスに取り組み環境整備に努めていきたい。将来的には、予防接種の助成、給付型奨学金の拡充、事業所内保育施設運営支援などの研

究を進め、一層の充実を図っていきたい。

**問** 湖西市に住みたいと選定していただくための対策は。

**答** 移住・定住促進パンフレットを活用し、移住・定住・就活イベントへの出展や市内企業就職説明会などでPRを引き続き行う。また、住宅展示場イベントへのブース出展や、市との関係のある方々とのつながりを深める「こさいフレンズ」、新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金などの方策で市外からの転入を促進させることや若い世代の転出を食い止める対策も研究していきたい。







福永 桂子

## 行政窓口や学校でLGBTの方々が差別的な言動を受けないための対応策は

▶▶▶ 全ての方に対し、人権を重んじ、親切丁寧に対応するよう心がけている

### ● LGBTの方々のための社会的認知と行政の対応について

**問** 行政窓口や学校でLGBTの方々が差別的な言動を受けないための対応策は。

**答** LGBTの方に限らず、全ての部署で、女性、男性、お年寄り、障がい者、外国人など全ての方に対し、人権を重んじ、親切丁寧に対応するよう心がけている。

※LGBTとは  
性的少数者(同性愛者、両性愛者、出生時に診断された性と自認する性の不一致者)を限定的に指す言葉。



**問** 教育現場で、LGBTなどの性的少数者についてどのような配慮がされているか。

**答** 潜在的に素養を有し、成長とともに「生きにくさ」を感じた児童生徒が、気軽に相談できるような体制づくりとして教育相談を行ったり、スクールカウンセラーを配置したりしている。また、児童生徒の知識の不足に起因する心ない発言が生まれにくいよう、県教育委員会主催の人権教育担当者研修会の伝達講習などを中心に、教職員のLGBTに対する理解の深化と指導力の向上を図りたい。

## 湖西病院の「稼ぐ力の強化」について市の働きかけは

▶▶▶ 市と病院との連携をさらに強化し経営改善を図っていく

### ● 施政方針について

**問** 湖西病院の「稼ぐ力の強化」について、市はどのように働きかけて支援していくのか。

**答** 平成29年12月専任の病院事業管理者を招聘したので、市と病院との連携をさらに強化し、経営改善を図っていく。また、公益社団法人全国自治体病院協議会実施の経営診断の結果を受け、収入

の増加、経費削減のための取組推進の支援をすることが、経営改善につながっていくものと考えている。病院収益を上げるためには、医師の確保が重要であり、引き続き浜松医科大学を訪問し、医師の招聘をお願いしていくとともに、浜松医科大学以外の医療関係者からの情報収集にも努め、医師確保に取り組んでいく。



中村 博行



## 議会報告会を開催します!!

“市民が主役で、活発な議論をする、見える議会”を目指して、議会報告会を開催します。各会場に担当の議員が伺い、議会に関する報告を行います。また、テーマに沿って参加者と議員との意見交換を行います。

テーマ ● 市民会館、公共交通、湖西病院、地域の課題などについて

開催日時	会場	対象自治会
5月21日(月) 19:00 ~ 20:30	古見公会堂	古見
	岡崎公会堂	岡崎
	柏原公民館	柏原
5月22日(火) 19:00 ~ 20:30	表鷺津多目的ホール	表鷺津
	入出集落センター	入出
	源太山公民館	新居中央

その他の地域も順次巡回していく予定です。



▲前回の様子(新所むつみ荘)  
※4月15日号の市役所だよりでもご案内しています。

# 高校生との意見交換会を開催しました

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことから、若者がまちづくりを考えるきっかけづくりとするため、昨年に引き続き今年も高校生との意見交換会を開催しました。

**湖西高校** 1月19日



意見交換会テーマ及び高校生から出た意見※抜粋

## 将来、自分が住みたい“まち”にはこれが必要

- ①湖西市の自慢できる点、残念な点
  - ・湖西連峰、浜名湖など自然が豊かなところ。地場の特産品もあって良い。
  - ・若い世代の遊ぶ所が無い。駅の周辺がさみしい。街に活気が無い。
- ②将来自分のやりたいこと、その時に望むまちの姿
  - ・保育士になりたい。子供が遊べる施設が有ると良い。
  - ・子供が多く安心して住めるまちになって欲しい。
- ③18歳選挙権について思うこと
  - ・若い人の意見が政治に取り入れられると良い。
  - ・知識が無いのに選挙権を得ることにプレッシャーを感じる。

**新居高校** 2月2日・9日

意見交換会は議員が新居高校に出向き、司会進行は生徒さんに担当していただきました

意見交換会テーマ及び高校生から出た意見※抜粋

## 将来、自分が住みたい“まち”にはこれが必要

- ①住みたいまち、住み続けたいまちの環境づくり
  - ・空き地を整理してもっと公園を増やせば住み良くなると思う。  
(自然を生かした親水公園など)
  - ・特産品や手筒花火など、湖西市の特徴ある物をもっとPRしたほうが良い。
- ②モノづくり、人づくり、環境づくりについて
  - ・湖西市ならではの技術があれば、人が集まり多くの方が住んでくれるようになると思う。
  - ・市外に転出しても、自分が育った故郷に戻りたくなるような町にしたらと思う。  
(子供の時育った町が好きになるようなまちづくり)



※意見交換会の様子は市議会ウェブサイトへ掲載します。

より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体などへ視察を行いましたので、報告いたします。



## 地域医療等対策特別委員会 1月16日～17日

### ●視察先：福島県須賀川市 ●目的：地域医療について

須賀川市では、地域医療懇談会や地域医療協議会が市長主導により広い視点で協議・検討され、医療機関などの連携や地域医療に取り組む体制が整っていた。

また、安心して子どもを産み育てるための医療環境の確保と医療体制の充実を市民と共に守り支え合うことを目的として「地域医療を守る市民基金」を創設し、地域住民全体で将来にわたり地域医療を守り支える意識の醸成が図られていた。この基金を財源の一部として、公立病院の産科・婦人科の施設整備が実現しており、行政だけでなく住民も参加した地域医療への取り組みは大変参考となった。



▲福島県須賀川市にて

### ●視察先：東京都稲城市 ●目的：あるべき医療提供体制の実現に向けた取り組みについて

稲城市では、団塊の世代が75歳を迎える2025年に向け、医療提供体制のあるべき姿、医療・介護の関係機関等が共有すべきビジョンを示し、それに向かって体制を整えるべく医療計画の策定に取り組まれていた。

初期救急医療の充実、回復期・慢性期の病床確保、診療科の充実、在宅医療の充実、認知症への対応、市内における地域医療連携機能の強化など各種の取り組みを推進しており、実態把握、分析を経て出された、情報、計画は理解を得やすいものであった。

## 総務経済委員会 1月23日～24日

### ●視察先：島根県松江市 ●目的：公共施設適正化計画について

松江市では、湖西市同様、合併により機能の重複や偏りがある施設・老朽化した施設の維持管理が問題となっていることから、30年後に面積の42%削減を目標設定し、適正化に取り組んでいた。今後の方向性が示されていない施設についても、随時対象施設や実施時期の見直しを行い、適正化の取り組みが可能になったものから順次計画に反映していく手法は参考となった。

市民に理解してもらうため、早い時点から市民を巻き込んだ委員会や、シンポジウム、ワークショップなどを行うなど、地元住民に丁寧に適正化計画の説明をしていたことが印象的であった。



▲島根県松江市にて

### ●視察先：鳥取県米子市 ●目的：地方創生に関する取り組みについて

「しごとを守り生み出す元気なまち米子」を目指すため、企業立地推進をはじめ地元企業の支援はもとより、産学官労連携での新事業、新産業の創出やものづくりの担い手・起業家の育成、高齢者の活躍できる環境整備、地元企業のインターンシップ受け入れの促進等に地方創生推進交付金や「地域おこし協力隊」制度などを活用していた。

企業への設備投資支援や税制優遇、雇用奨励など県と市の助成制度を活用し事業を拡大した仕組みづくりがあり、湖西市でもさらに積極的に県と連携をとって雇用の場を確保し、人口増対策につなげる必要があると感じた。



# 視察の成果を市政に生かします

## 福祉教育委員会

1月25日～26日

### ●視察先：埼玉県吉川市 吉川市立美南みなみ小学校 ●目的：学校施設の複合化について

美南みなみ小学校は近隣に公共施設がなく、建設に莫大な費用を要することから、公民館、高齢者ふれあい広場、子育て支援センター、学童保育室など多世代が利用する複合施設に整備し、地域コミュニティの拠点となっていた。また危惧されるセキュリティについては、学校と複合施設の入り口を分け、1階に複合施設及び一般開放用教室、2階から学校を配置するなどの配慮もされていた。

複合化は、財政面や地域コミュニティの活性化などのメリットは大きいですが、学校関係者や地域と十分に協議することが重要であると感じた。



▲埼玉県吉川市にて

### ●視察先：神奈川県三浦市 三浦市立病院 ●目的：市立病院の経営及び改革の取り組みについて

新医師臨床研修制度の施行により、深刻な医師不足となり病院の経営が悪化したが、民間病院などの経営経験者を迎え、病院改革に着手。地域完結型病院を目指し、病院の「持つべき機能」と「持たざる機能」を明確化、地域医療科の新設、訪問診察の開始などを行い、平成23年度決算からは経常損益の黒字に転じた。その後も電子カルテシステムの導入、医療機能スタッフの積極的採用などに取り組みされていた。

このような取り組みは湖西市でも参考にすべきと実感した。

## 広報広聴特別委員会

2月5日

### ●視察先：石川県加賀市 ●目的：広報広聴活動について

早稲田大学マニフェスト研究所による議会改革度調査ランキング上位の加賀市では、「日本一の議会」を目指して、「開かれた議会」として会議の公開やウェブサイト、議会だよりを見やすく変え、フェイスブックの開始、日曜議会の開催。また、「議会関心度アップ」のために、市内小学生に議会を傍聴してもらったり、子ども議会・高校生議会を開催するなどの改革をしていた。

加えて「タブレット端末を活用した議会運営」に取り組み、書類整理などが進み、議員の調査・審査能力の向上や事務の効率化につながり、ペーパーレス化も進むなど大きな効果を得ており、大変参考となった。



▲石川県加賀市にて

# 市議会からのお知らせ

## 議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



### 利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



## ● 6月定例会の予定 ●

6月5日(火) 10:00～	本会議第1日
13日(水) 10:00～	本会議第2日(一般質問)
14日(木) 10:00～	本会議第3日(一般質問)
15日(金) 10:00～	本会議第4日(一般質問)
19日(火) 10:00～	本会議第5日
20日(水) 10:00～	総務経済委員会
21日(木) 10:00～	福祉教育委員会
22日(金) 10:00～	建設環境委員会
28日(木) 10:00～	本会議第6日

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

## 政務活動費の 報告について

6月1日から、平成29年度の湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時 午前8時30分から午後5時15分まで(土日、祝日、年末年始を除く)  
場 所 湖西市議会事務局(市役所3階)  
対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

## ………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧頂けます。

### ▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

### ▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送(生中継・録画)を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



## 編集後記



過去最多のメダルを獲得し、国民に感動と誇りを与えてくれた「平昌冬季オリンピック」も幕を閉じ、厳しい冬も過ぎ去り新緑薫る季節の到来となりました。「踏まれても 根強く 生きよ野辺の草 やがて花咲く春を思えば」、人生に艱難辛苦かんなんしんくはつきものです、雑草のように強く逞しく前向きに生きていきたいものだと思います。

平成30年度市政がスタートいたしました。私ども編集委員は、内容の充実はもとより、より分かりやすく読みやすい編集を目指して努力してまいります。今後ともご愛読ご指導のほどよろしくお願いたします。(菅沼 淳)

## 編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎二橋 益良 ○竹内 祐子
- 福永 桂子 菅沼 淳
- 土屋 和幸 高柳 達弥
- 加藤 弘己

次回は

➔ 7月31日 発行予定です

